

実践事例

1 実践の概要

(1) 取組みのねらい

本校では、問題となるような「いじめ」は起こってはいない。しかし、いじめはどこにでもおこりうるものであるので、子どもたちの実態をより深く捉え、いじめを発生させないという職員の共通理解を図り、日々の取り組みを行っている。

- いじめの実態を把握するとともに、児童一人一人を深く理解し、よりよい仲間づくりや自己実現に向けて適切な支援をしていく。
- いじめをおこさない土壌づくりを推進する。

(2) 取り組みの内容

- いじめの実態調査と調査をもとにした児童との話し合いを行う。
- 定期的に教育相談を開催し、子どもたちの心の変容を適切に把握する。
- 道徳の授業の充実を図り、豊かな心や思いやりの心を醸成する。
- みんなで遊ぶ時間の設定を通し、よりよい仲間集団をつくる。

2 実践の成果（態度・心情面やいじめの解決など）

(1) いじめの実態調査をもとに実態を把握しいじめを起こさない土壌づくり

- 毎年5月と12月にいじめに関する調査を行っている。調査は、簡単な形式にし、いじめについて記載されている場合は、個人面談を行うようにしている。面談は、児童の心に寄り添い、共感的に理解を深めながら行うようにしている。

去年は、「いやなことを言われた」の質問に対して「はい」に○を付けた児童が数名いた。面談してみると、些細な友達との意見の食い違い等が、原因であることがわかった。しかし、大きな問題に発展しないように、道徳の時間に、ある児童が集めた新聞記事のスクラップ（いじめについて考えたことの記事）をもとに、クラスで話し合いをした。その記事には、さまざまな人がいじめについて考えたことを書いていた。「あなた方は、どう思う。」の問いから、話し合いを始めた。話し合いを通して、いじめられるつらさや、いじめているつもりはないのに相手はいじめと感ずることもあるのでは、自分達の言動を注意する必要があるのではないかと、さまざまな気づきがあった。また、いじめがあった場合傍観者にならず勇気をだし助けることの大切さや、お互いに思いやりの心を持ちいじめを引き起こさないクラスづくりをしていこうとも、意見がでた。

子どもたちは、考える力を持っている。また、友達への温かい思いも持っている。「いじめ」が起こっていることやいじめで苦しむ子どもがいることの実態と正面から向き合わせじっくり考えさせることにより、その解決方法も自分達で見つけ実践していく力も持っている。学校では、その力

を育てる適切な支援をしなくてはならない。そのためには、授業の充実と日常からの学級経営が何よりも大切である。

本校では、何でも話せる温かい人間関係を作る日常からの学級経営を大切にするとともに、毎月開催される生徒指導協議会で情報交換を行い、全職員で全児童を育てる協働体制をとり子どもたちの心に寄り添った指導を心がけている。

(2) 温かい人間関係を醸成する学級の取り組み

- 本校では、各クラスで「学級でのイベント」の日を設けている。4年生のクラスでは、月曜日と木曜日に行っている。このイベントを通して、クラスの中で、互いのよさを発見したり、自己存在感を感じさせることができ、大変効果的である。担任も必ず参加して、ともに遊んでいるので、担任教師との絆も深まり、悩み事や困っていることなど、担任に何でも話せるようになってきている。このことを通し、子どもたちの心の揺れをいち早くキャッチし、指導する事ができるようになっている。また、継続的な日記指導を通して子どもたちとの心のキャッチボール等も効果があった。

3 取り組みの評価（対応についての評価）

本校は、不登校児童もなく、問題となるいじめも発生していない。それは、子どもたちの心に寄り添った指導が功を奏していると考えられる。しかし、来年度に坂下4校の統廃合が実施され、大きな学校の中で学ぶことになる。環境の変化に順応し、自分のよさを生かしながら、よりよく自己実現できる児童を育てていきたいと考えている。統合後の児童の姿の中にこそ、真の評価が表れる。よい評価ができるように、今年一年環境の変化にも適応し、よりよく生きる子どもたちの育成を目指し日々の実践を行っていきたい。

アンケート

○ 次のアンケートに教えてください。すなおに教えてくださいね。

(年 、 男 ・ 女)

1. 学校は楽しいですか？

(はい ・ いいえ ・ 分からない)

2. その理由は？

3. 悩みがあったらだれに相談しますか？ (何人でも)

お父さん・お母さん・兄弟姉妹・おじいさん・おばあさん・先生

その他 ()

4. 今、友達にいやなことを言われたりされたりしていますか？

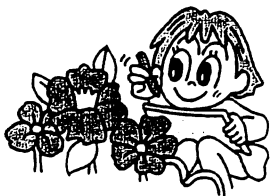
(はい ・ いいえ)

・「はい」の人だけに聞きます。それは前から続いていますか？

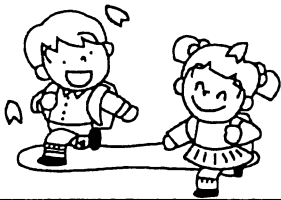
(はい ・ いいえ)

5. 友達にいやなことを言ったり、したりする人を見たことがありますか？

(はい ・ いいえ)



これでおわりです。答えてくれてありがとう。



よ い 子 の 一 日

年 ()

項目	内 容	1	2	3	項目	内 容	1	2	3
登校	<ul style="list-style-type: none"> 交通ルールを守り、みんなで登校する。 				給食	<ul style="list-style-type: none"> 当番はマスク、エプロンを身につける。 好き嫌いをしないでよくかんで食べる。 正しい姿勢で食べる。 食べた後は、歯をみがく。 			
卓月の時間	<ul style="list-style-type: none"> 朝の活動をしっかりする。 一日の生活のめあてをもつ。 朝の学習にしっかり取り組む。(学力向上タイム) 					<ul style="list-style-type: none"> 身じたくを整える。 			
みんなの広場	<ul style="list-style-type: none"> 静かに体育館にはいる。 きちんと整列して静かに話を聞く。 					<ul style="list-style-type: none"> むだ話をしないで、一生けんめいにおそうじをする。 			
学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢で学習する。 しっかり聞いて、はっきり話す。 めあてを持って学習する。 				掃	<ul style="list-style-type: none"> 後始末をしっかりとる。 			
休みの時間	<ul style="list-style-type: none"> 休み時間に用便をすませる。 ◎ろうかは静かに歩く。 友達と仲良く遊ぶ 次の学習の準備をしておく。 				リ帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> 一日の反省をする。 大きな声であいさつをする。 			
み					放課後	<ul style="list-style-type: none"> 下校時刻を守る。(午後4時) 			
トイ	<ul style="list-style-type: none"> 正しい使い方を守り、いつもきれいにしておく。 必ず手を洗い、ハンカチでふく。 				そ	<ul style="list-style-type: none"> 放送は静かに聞く。 持ち物には、必ず名前を書いておく。 			
シ					の	<ul style="list-style-type: none"> ◎使ったものは、きちんと整理整頓する。 			
					他	<ul style="list-style-type: none"> 清潔な身なりをする。(手洗い・ハンカチ・ちり紙・上履き・爪など) 			

自己評価 (学期ごとに、自分の生活をふりかえって、反省しましょう。)

◎ できた ○ まあまあできた △ できなかった